

授業科目 バイオメカニクス

【担当教員名】 大庭昌昭	対象学年	3	対象学科	スポ
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】
 スポーツ技能トレーニングを効果的に行うための基礎として、運動と力の働きの関係を理解する。
 スポーツに関わるバイオメカニクスの基礎について解説する。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】
 運動中の身体に加わる力について理解する
 身体運動に関わる力学的法則などの基礎を理解する
 スポーツ場面で使用する用具の特性について理解する。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	オリエンテーション		講義
2	重力と慣性力		講義
3	重心		講義
4	力の合成・分解と力の効果		講義（一部演習含む）
5	内力と外力		講義
6	摩擦力		講義
7	運動量		講義（一部演習含む）
8	力積		講義（一部演習含む）
9	反動動作と振込動作		講義（一部演習含む）
10	回転運動		講義
11	慣性モーメント		講義（一部演習含む）
12	運動量の保存		講義
13	流体力学の基礎		講義
14	力学的仕事とパワー		講義（一部演習含む）
15	試験		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目III			
参考書	スポーツの達人になる方法	小林一敏	オーム社	1999年
	スポーツバイオメカニクス20講	阿江通良・藤井範久	朝倉書店	2002年
その他の資料				

【評価方法】	【履修上の留意点】
授業参加 30% 期末試験 70%	

健康スポーツ学科 専門